

報道関係者各位

2021年6月30日
日本郵政不動産株式会社

**「蔵前一丁目開発事業」オフィス棟
「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」認証取得
～ライオン株式会社の新本社ビルに最高位Sランク評価～**

日本郵政不動産株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 岩崎 芳史、以下、「日本郵政不動産」）は、現在建設中の「蔵前一丁目開発事業」オフィス棟のうちライオン株式会社（東京都墨田区、代表取締役社長 掬川 正純、以下、「ライオン」）が新本社ビルとして入居予定のオフィス部分（以下、本物件）において、ライオンと共同で「CASBEE*-ウェルネスオフィス」認証**の最高位となる「Sランク」を取得するとともに、これまでに認証された賃貸オフィスビルとして最高スコア*1を獲得しましたので、お知らせします。

あわせて、本物件は既に「CASBEE-建築」認証**2の「Sランク」を取得していることにより、建築物の総合的環境性能とともにウェルネス性能の認証を行う「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」認証の「Sランク」に認定されました。

日本郵政不動産は、今後も健康で新しい働き方に対応した未来先取型の不動産サービスの提供に取り組んでまいります。



オフィス棟外観（イメージパース）



「CASBEE-スマートウェルネスオフィス」
認証ロゴ

※1 これまでの最高スコアと同スコア 92.0点を獲得
6月29日時点において、CASBEE ウェルネスオフィス評価認証物件一覧
(https://www.ibec.or.jp/CASBEE/WO_certification/CASBEE_wo_certified_buld_list.htm)に掲載されている物件によります。

※2 建築物の環境性能で評価する仕組み

- * 「CASBEE」(建築環境総合性能評価システム) :
 (一財) 建築環境・省エネルギー機構及び認定された評価認証機関が、建築物の環境性能で評価し格付けする手法
- * * 「CASBEE-ウェルネスオフィス」認証 :
 上記評価機関が建物利用者の健康性・快適性、知的生産性の向上、利便性、安全・安心に関する性能、建物の運営管理、建物利用者への健康促進プログラム等についてハード・ソフト両面の取り組みを評価する仕組み

1. 主な取組み事項

本物件については、ライオンと日本郵政不動産が共働りし、以下の取組み等を推進しております。

① オフィスで働くすべての人が快適に過ごせる環境と知的生産性の向上

- ・ オフィスはABW (Activity Based Working) の考え方に基づいて設計しており、個々人の業務内容や好みに応じてフロアを移動しながら自由に場所を選択して働くことができます。コミュニケーションとコラボレーションを促進しながら、オフィスワーカーの知的生産性の向上に寄与することで、ニュー・ノーマルにおける新しい働き方に対応したオフィスを実現しています。
- ・ ワークスペースは、集中・2人作業・コラボレーション・プロジェクトワーク・リラックスなど多彩なワークバリエーションを設けるとともに、フロア間をつなぐ内階段の設置により、フロア間のコミュニケーションを促進します。
- ・ オフィスワーカーのためのラウンジエリアはもとより、偶発的なコラボレーションの産出に特化したフロアの設置、オンライン/オフラインのハイブリッドなコラボレーションに対応できる会議スペースなどここで働く人の生産性向上を目指します。

② オフィスワーカーの健康を促進する機能・プログラム

- ・ リフレッシュエリアをワークスペースから離れた位置に置き、窓に面した明るく広い空間の中で歯みがきを行えるライオンらしい「昼歯みがきの実行」と、リフレッシュできる仕掛けも計画しています。
- ・ オフィス内には、各デスクから視線に入りやすい場所に多く植栽を配置することで、自然とのつながりを感じリラックス効果も演出していきます。
- ・ 身体を動かすことのできるエリアや、仕事に集中した後にリラックスができるエリア、健康的で身体にやさしい食事をとることのできるカフェテリアを設けることで、健康を促進・サポートします。

③ 憩いと交流、健康を育む緑豊かな環境の創出

- ・ 隣接建物に約 3,000 m²の大規模屋上庭園を整備し、自然の香りを感じてリラックスしたり、青空の下でミーティングをしてみたり、オフィスワーカーや居住者、保育園の子どもたちなどの憩いの場となるよう、緑豊かな空間を整備します。
- ・ 敷地内の歩行者空間(蔵前の小径)は、四季の移ろいが感じられるような植栽を計画し、鮮やかな新緑や色づく紅葉など1年を通して様々な表情を楽しむことができるよう整備する予定です。
- ・ 本物件の(1階を除く)各階に緑を感じることができるテラスを設置し、気軽に外の空気を吸ってリフレッシュできるスペースを整備する予定です。



屋上庭園（イメージパース）



癒いや気分転換に



ウェルネスとしての機能

2. 「蔵前一丁目開発事業」概要

所在地	東京都台東区蔵前一丁目3番25号（旧住居表示）			敷地面積	約 14,400 m ²	
延床面積	約 99,300 m ²	最高高さ	約 90 m	規模	地上 23 階塔屋 1 階	
棟構成	オフィス棟		住宅棟		物流施設棟	
各棟延床面積	約 29,500 m ²		約 40,800 m ²		約 29,000 m ²	
各棟構造	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）		鉄筋コンクリート造		鉄骨鉄筋コンクリート造	
各用途	事務所	店舗	高齢者住宅	賃貸住宅	保育所	物流施設
位置等	地上 1 階 ～地上 2 階、 地上 4 階 ～地上 13 階	地上 1 階	地上 9 階 ～地上 17 階 （自立型 124 戸 介護型 30 戸）	地上 18 階 ～地上 23 階 （住戸 128 戸）	地上 3 階	地上 1 階 （トラックバス付置）、 地上 3 階 ～地上 9 階 （地上 8 階まで 各階駐車場付置）
			駐輪場等	地上 2 階		
			駐車場等	地上 3 階～地上 7 階		
			各エントランス等	地上 1 階		
事業者	日本郵政不動産株式会社					
コストマネジメント	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社					
設計/監理	日本郵政株式会社一級建築士事務所（実施設計協力 株式会社 佐藤総合計画）					
施工	大成建設株式会社					

<ライオン株式会社によるリリース>

本件に関するライオン株式会社によるリリースは、以下の URL（外部リンク）をご参照ください。

URL : https://lion-corp.s3.amazonaws.com/uploads/tmg_block_page_image/file/7612/20210630.pdf

【報道関係の方のお問い合わせ先】

日本郵政不動産株式会社 総務部

電話：03-6281-9002

【報道関係以外の方のお問い合わせ先】

日本郵政不動産株式会社 開発第一部

電話：03-6281-9003